

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年	4年
教科等名		日常生活の指導		グループ名	1組
ねらい		・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことに関して、自分でできることを増やす。 ・場面に応じた支援を求めることができる。 ・学校生活のルールを知り、それを守って行動しようとすることができる。			
担当教員		○番田 洋子 堀井 活人			
予定授業時数		348.6			
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	4ねんせいになったよ 小高の生活リズムをつくろう	○	・登下校:スクールバスと教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。下駄箱の位置を覚え、靴を片付ける。 ・荷物整理:持ってきたもの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる。	・歩く順番を意識して、移動することができる。前の人に続いて、間を空けずに歩くことができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・衣服を畳むことができる。 ・今日や明日の予定を確認できる。 ・自分の役割を確認して活動できる。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 ・食事の後に歯磨きができる。	・動機付けになる仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。
9 10 11 12 1 2 3	できることを丁寧にやってみよう ルールやマナーを意識して行動しよう	○	・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、着替える。 ・朝の会:出欠、日付、曜日、天気、1日の予定、給食のメニューを確認する。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、食べる。いろいろな食材を味わう。エプロンやお手拭きなどの給食の準備をする。 ・掃除:ごみを捨てる。牛乳パックのリサイクルをする。	・朝の会や帰りの会では、話している人に集中することができる。 ・ごみ箱を両手で持ち、ごみ捨て場まで運んで捨てることができる。 ・歯磨きを丁寧に言うことができる。	・タブレット端末で掃除の仕方や歯磨きの仕方を示す。 ・移動時の並び順を一定にして、ルールやマナーを分かりやすく伝え、行動が習慣付くようにする。
通 年	一人でできることを増やそう	○	・帰りの会:今日やったこと、頑張ったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・うがい:食事の後にコップに含んだ水で口内をすすぐ。 ・歯磨き:歯ブラシを持って手を動かして歯を磨く。 ・係活動:ごみ捨てなどの決められた活動を行う。	・トイレで排せつすることができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、裏脱ぎにならないように、衣服を脱ぐことができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・歯磨き後にうがいをすることができる。	・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。 ・着替えや食事、歯磨き、排せつなどの身の回りのことを分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・手洗い、うがいなどを習慣付ける指導を行うことで、健康な身体づくりを促す。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年	4年
教科等名		日常生活の指導		グループ名	2組
ねらい		・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことに関して、自分でできることを増やす。 ・場面に応じた支援を求めたり、質問をしたりすることができる。 ・学校生活のルールを知り、それを守って行動しようとする事ができる。 ・係活動に自主的に取り組み、集団の中での自分の役割を意識できるようになる。			
担当教員		木村 涼香			
予定授業時数		348.6			
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	4ねんせいになったよ 小高の生活リズムをつくらう	○	・登下校:スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。ベルトをしっかりと留める。 ・荷物整理:持ってきたものの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる。 ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、着替える。下着の裾をスポンの中にしまう。身だしなみに気を付けて着替える。	・歩く順番を意識して、移動することができる。前の人に続いて、間を空けずに歩くことができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・衣服を丁寧に畳むことができる。 ・今日や明日の予定を確認できる。 ・自分の役割を確認して活動できる。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 ・食事の後に手順表に従い、歯磨きができる。	・毎日継続して取り組むことができる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。
9 10 11 12 1 2 3	できることを丁寧にやってみよう ルールやマナーを意識して行動しよう	○	・朝の会:出欠、日付、曜日、天気、1日の予定、給食のメニューを確認する。当番で司会を行う。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。食事時のマナーを意識しながら食べる。衛生面に気を付けながら、配膳台を拭いたり、牛乳などを配膳する。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机や椅子を運ぶ。ほうきを使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 ・帰りの会:今日やったこと、頑張ったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:週替わりで行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・うがい:食事の後にコップに含んだ水で口内をすすぐ。 ・歯磨き:手順表を参考に歯を磨く。	・自分から係活動に取り組むことができる。 ・朝の会や帰りの会の司会では、はっきりと話すことができる。 ・ほうきやワイパーを使い、ごみを一箇所に集めることができる。 ・雑巾を固く絞ることができる。 ・雑巾掛けができる。 ・歯磨きを丁寧にを行うことができる。	・タブレット端末で掃除の仕方や歯磨きの仕方を提示する。 ・一人通学に向けて、見守りの中、一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。
通年	一人でできることを増やそう	○			・着替えや食事、歯磨き、排せつなどの身の回りのことを分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・手洗い、うがいなどを習慣付ける指導を行うことで、健康な身体作りを促す。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年	4年
教科等名		日常生活の指導		グループ名	3組
ねらい		・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことに関して、自分でできることを増やす。 ・場面に応じた支援を求めたり、質問をしたりすることができる。 ・学校生活のルールを知り、それを守って行動しようとするすることができる。 ・係活動に自主的に取り組み、集団の中での自分の役割を意識できるようになる。			
担当教員		久木崎 末希			
予定授業時数		348.6			
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	4ねんせいになったよ 小高の生活リズムをつくろう	○	・登下校:スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。ベルトをしっかりと留める。 ・荷物整理:持ってきたものの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる。 ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、着替える。下着の裾をスポンの中にしまう。身だしなみに気を付けて着替える。	・歩く順番を意識して、移動することができる。前の人に続いて、間を空けずに歩くことができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・衣服を丁寧に畳むことができる。 ・今日や明日の予定を確認できる。 ・自分の役割を確認して活動できる。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 ・食事の後に手順表に従い、歯磨きができる。	・毎日継続して取り組むことができる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。
9 10 11 12 1 2 3	できることを丁寧にやってみよう ルールやマナーを意識して行動しよう	○	・朝の会:出欠、日付、曜日、天気、1日の予定、給食のメニューを確認する。当番で司会を行う。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。食事時のマナーを意識しながら食べる。衛生面に気を付けながら、配膳台を拭いたり、牛乳などを配膳する。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机や椅子を運ぶ。ほうきを使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 ・帰りの会:今日やったこと、頑張ったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:週替わりで行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・うがい:食事の後にコップに含んだ水で口内をすすぐ。 ・歯磨き:手順表を参考に歯を磨く。	・自分から係活動に取り組むことができる。 ・朝の会や帰りの会の司会では、はっきりと話すことができる。 ・ほうきやワイパーを使い、ごみを一箇所に集めることができる。 ・雑巾を固く絞ることができる。 ・雑巾掛けができる。 ・歯磨きを丁寧に行うことができる。	・タブレット端末で掃除の仕方や歯磨きの仕方を提示する。 ・一人通学に向けて、見守りの中、一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。
通 年	一人でできることを増やそう	○	・排せつの後、身支度に気を配り、始末することができる。 ・排せつ後に、下着の裾の始末に気付くことができる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・歯磨き後にうがいをすることができる。	・排せつの後、身支度に気を配り、始末することができる。 ・排せつ後に、下着の裾の始末に気付くことができる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・歯磨き後にうがいをすることができる。	・着替えや食事、歯磨き、排せつなどの身の回りのことを分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・手洗い、うがいなどを習慣付ける指導を行うことで、健康な身体作りを促す。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年	4年
教科等名		日常生活の指導		グループ名	4組
ねらい		・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことに関して、自分でできることを増やす。 ・場面に応じた支援を求めたり、質問をしたりすることができる。 ・学校生活のルールを知り、それを守って行動しようとする事ができる。 ・係活動に自主的に取り組み、集団の中での自分の役割を意識できるようになる。			
担当教員		○小林 幹太 松田 喜代美			
予定授業時数		348.6			
使用教科書					
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫
4 5 6 7	4ねんせいになったよ 小高の生活リズムをつくろう	○	・登下校:スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。ベルトをしっかりと留める。 ・荷物整理:持ってきたものの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる。 ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、着替える。下着の裾をスポンの中にしまふ。身だしなみに気を付けて着替える。	・歩く順番を意識して、移動することができる。前の人に続いて、間を空けずに歩くことができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・衣服を丁寧に畳むことができる。 ・今日や明日の予定を確認できる。 ・自分の役割を確認して活動できる。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 ・食事の後に手順表に従い、歯磨きができる。	・毎日継続して取り組むことができる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。
9 10 11 12 1 2 3	できることを丁寧にやってみよう ルールやマナーを意識して行動しよう	○	・朝の会:出欠、日付、曜日、天気、1日の予定、給食のメニューを確認する。当番で司会を行う。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。食事時のマナーを意識しながら食べる。衛生面に気を付けながら、配膳台を拭いたり、牛乳などを配膳する。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机や椅子を運ぶ。ほうきを使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 ・帰りの会:今日やったこと、頑張ったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:週替わりで行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・うがい:食事の後にコップに含んだ水で口内をすすぐ。 ・歯磨き:手順表を参考に歯を磨く。	・自分から係活動に取り組むことができる。 ・朝の会や帰りの会の司会では、はっきりと話すことができる。 ・ほうきやワイパーを使い、ごみを一箇所に集めることができる。 ・雑巾を固く絞ることができる。 ・雑巾掛けができる。 ・歯磨きを丁寧に行うことができる。	・タブレット端末で掃除の仕方や歯磨きの仕方を提示する。 ・一人通学に向けて、見守りの中、一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。
通年	一人でできることを増やそう	○	・排せつの後、身支度に気を配り、始末することができる。 ・排せつ後に、下着の裾の始末に気付くことができる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・歯磨き後にうがいをすることができる。	・排せつの後、身支度に気を配り、始末することができる。 ・排せつ後に、下着の裾の始末に気付くことができる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・歯磨き後にうがいをすることができる。	・着替えや食事、歯磨き、排せつなどの身の回りのことを分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・手洗い、うがいなどを習慣付ける指導を行うことで、健康な身体作りを促す。

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。

令和7年度七生特別支援学校年間指導計画

学 部		小学部		学 年		4年	
教科等名		日常生活の指導		グループ名		5組	
ねらい		・着替えや食事、排せつなどの身の回りのことに関して、自分でできることを増やす。 ・場面に応じた支援を求めたり、質問をしたりすることができる。 ・学校生活のルールを知り、それを守って行動しようとするすることができる。 ・係活動に自主的に取り組み、集団の中での自分の役割を意識できるようになる。					
担当教員		立山 史織					
予定授業時数		348.6					
使用教科書							
月	単元(題材)名	★	主な学習内容	ねらい(評価の観点)	指導の工夫		
4 5 6 7	4ねんせいになったよ 小高の生活リズムをつくらう	○	・登下校:スクールバスや寮と教室の往復を教員や友達と一緒に移動する。 ・靴の脱ぎ履き:立位で脱ぎ履きを行う。ベルトをしつかりと留める。 ・荷物整理:持ってきたものの、持って帰るものを所定の場所に収める、かばんに入れる。 ・着替え:立位で行う。下着だけの格好にならないように、着替える。下着の裾をスポンの中にしまう。身だしなみに気を付けて着替える。 ・朝の会:出欠、日付、曜日、天気、1日の予定、給食のメニューを確認する。当番で司会を行う。 ・排せつ:一定の時間ごとにトイレに行く。シャツをズボンの中に入れる。 ・給食:食具を使い、食べる。いろいろな食材を味わう。下膳を行う。食事時のマナーを意識しながら食べる。衛生面に気を付けながら、配膳台を拭いたり、牛乳などを配膳する。 ・掃除:雑巾で滑り拭きをする。机や椅子を運ぶ。ほうきを使用し、ごみをはく。ごみを捨てる。 ・帰りの会:今日やったこと、頑張ったことを振り返る。明日の予定を確認する。 ・係活動:週替わりで行う。 ・手洗い:泡石けんを使って手を洗う。濡れた手をハンカチやタオルで拭く。 ・うがい:食事の後にコップに含んだ水で口内をすすぐ。 ・歯磨き:手順表を参考に歯を磨く。	・歩く順番を意識して、移動することができる。前の人に続いて、間を空けずに歩くことができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・衣服を丁寧に畳むことができる。 ・今日や明日の予定を確認できる。 ・自分の役割を確認して活動できる。 ・今日頑張ったこと、楽しかったことを発表できる。 ・食事の後に手順表に従い、歯磨きができる。	・毎日継続して取り組むことができる係仕事を用意する。 ・名前カードや持ち物のイラストを貼り、持ち物の管理がしやすい教室環境を整える。 ・写真や絵、文字で、スケジュールを視覚的に示す。		
9 10 11 12 1 2 3	できることを丁寧にやってみよう ルールやマナーを意識して行動しよう	○		・自分から係活動に取り組むことができる。 ・朝の会や帰りの会の司会では、はっきりと話すことができる。 ・ほうきやワイパーを使い、ごみを一箇所に集めることができる。 ・雑巾を固く絞ることができる。 ・雑巾掛けができる。 ・歯磨きを丁寧にすることができる。	・タブレット端末で掃除の仕方や歯磨きの仕方を提示する。 ・一人通学に向けて、見守りの中、一人で移動できる距離を徐々に伸ばしていく。 ・児童に合った食具を用意する。必要に応じて、すくったり、つまんだりしやすい大きさに食べ物を切る。		
通年	一人でできることを増やそう	○		・排せつの後、身支度に気を配り、始末することができる。 ・排せつ後に、下着の裾の始末に気付くことができる。 ・寒暖を自分で気付き、衣服の調整ができる。 ・荷物整理や身支度の流れが分かり、準備や片付けができる。 ・着替えのときに、ハンカチを入れ替えることができる。 ・運動の後や食事の前に自分から手洗いができる。 ・歯磨き後にうがいをすることができる。	・着替えや食事、歯磨き、排せつなどの身の回りのことを分かりやすい手順で指導し、習慣付けていくことで、自分でできる部分を少しずつ増やしていく。 ・手洗い、うがいなどを習慣付ける指導を行うことで、健康な身体作りを促す。		

※タブレット端末を活用する予定の内容については、★欄に○をつけています。